

ふれまち神出通信

神出ふれあいのまちづくり協議会

委員長 前淵 芳信

神出町の皆さん立春の候和やかな新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。平素から神出自治協議会ならびにふれあいのまちづくり協議会の諸活動に対しご支援と、ご協力を賜り誠に有難うございます。書面にてお礼申し上げます。

この度一月をもって19地区のうち5地区の自治会長が代わられておりますのでご紹介させていただきます。

- ・ 東自治会 (藤本康浩) ・ 老の口自治会 (長田義春) ・ 南上自治会 (前淵信) ・ 南下自治会 (溝端政春) ・ 田井自治会 (西馬昌典) ・ 古神自治会 (竹中敏勝) ・ 勝成自治会 (久戸雅仁) ・ 五百蔵自治会 (河合昭喜) ・ 小東野自治会 (西馬道夫) ・ 山西自治会 (藤原強嗣) ・ 広谷自治会 (濱田正文) ・ 北自治会 (坂口勤) ・ 吉生自治会 (測上智史) ・ 池下自治会 (田中寛)
- ・ 新々田自治会 (浅原康行) ・ 池田自治会 (筒井正秋) ・ 神納自治会 (竹中和孝)
- ・ 上北古自治会 (櫛橋克治) ・ 下北古自治会 (近藤千秋)



尚、執行部役員メンバーは下記のように決まりました。

- 会長 前淵 芳信 (南上)
- 副会長 西馬 昌典 (田井)
- 副会長 坂口 勤 (北)
- 会計 浅原 康行 (新々田)
- 幹事 田中 秀實 (池下)
- 監査 長田 義春 (老ノ口)
- 監査 竹中 和孝 (神納)



神出町の課題として国道175線神出バイパス四車線全面開通、農道の神戸市への移管、車の運転ができない方々の足の確保等々ありますが、自治会が課題解決の手段としては、ただ行政にお願いをするしか手立てはありません。

自治会、微力ではございますが神出町を少しでも住みやすい町にする為リーダーシップをとって行きたいと思っております。今年一年間、以上のメンバーにて活動させていただきますのでご協力のほど宜しくお願い致します。

【お知らせ】

神出神社が位置する雌岡山に昭和52年に神戸市より建立された市民公園トイレがありました。建立後長い年月が経過しており環境面、衛生面に問題があり、トイレの様も近年住みにくくなってきましたので、今回、県、神戸市の助成を受け全面建て替えとはいきませんでした。従来からのくみ取り

ふれまち神出通信発行団体

神出ふれあいのまちづくり協議会
 西区神出町田井三四一
 地域福祉センター
 発行責任者 前淵 芳信
 編集者 西馬 義和

目次項

・ ふれまち・かたこ会	・ 1
・ 消防団・民生児童委員	・ 1
・ 民生委員・小学校	・ 3
・ 小PTA・お知らせ	・ 4
・ 中学校	・ 別紙

方式から水酸化にリユアルされましたことをご報告いたします。

神出かたこ会連絡協議会

山崎 勝己

春暖の候、神出かたこ会並びに神出町の皆様方におかれましては、お健やかに過ごしのことと存じます。

神出かたこ会の会長を引き受けましてから2年近くなりましたが、皆様方のご期待に十分には添えられませんでしたこととお詫び申し上げます。

それでは、30年度に行いました主要行事の報告をいたします。

初めにカタクリ園につきましては、昨年の4月に、神戸市の西農業振興センターの助成をいただき、カタクリの球根250球を会員の皆様方で植付けました。カタクリ園開園時には、神戸新聞と毎日新聞が取材に訪れ、毎日新聞5月13日付け朝刊の神戸版に記事が掲載されました。

今年、台風が関西地方を直撃した為、倒木の被害を受け片付けが大変でしたが、西農業振興センターと西区老連からカタクリの球根の助成を受け、球根各500球、計1000球を11月に会員多数の



かたこゆりの植
え付け



ご協力を頂き植付けましたので、今年の4月の開花が楽しみです。そして6月の演芸大会、年2回づつ開催の神出会長杯グラウンドゴルフ大会と区老連のグラウンドゴルフ大会のほか6月の健康増進鳥取遠征グラウンドゴルフ大会。10月の神出かたこ会奈良方面の親睦旅行、11月の区老連和歌山方面の研修旅行、また新年明けて1月の三社参りは、今年の恵方、東北東の京都方面にと行事は多くありましたが、多数の会員のご参加を頂き有難うございました。30年度より神出里づくり地域協議会が、雌岡山の森林整備事業を県の助成を頂き3年計画で実施しております。まず、1年目はカタクリ園、裸石神社周辺の整備を実施しておりますので、今後とも、皆様方のご協力をお願いいたします。



本年度の取組について

西消防団神出支団
副支団長 西馬 昌典

いつもお世話になり、ありがとうございます。

昨年度を振りかえると全国的には7月の西日本豪雨災害、8月には台風20号による風雨災害、9月には台風21号による風雨災害が発生しました。

神出支団でも全分団が災害警戒に当たり、大きな災害の発生を防止することが出来ました。

11月4日の西消防団ポンプ操法競技会においては、準優勝することが出来ました。選手の山西、広谷、五百蔵班にはがんばっていただき、ありがとうございます。

12月には、9日に年末機械器具点検、26日、31日に年末火災特別警戒を実施し、安心安全の確保に努めました。

新年あけて、1月6日神戸市消防出初式に参加し、2019年の安全、安心を祈願してまいりました。

2月24日には林野火災訓練を雌岡山で実施しました。

3月10日には防災福祉コミュニティの訓練があり、消防団も支援させていただきました。

神出町としては大きな火災はありませんでしたが、西区の火災の原因として焼却火の不始末が目立っており、十分な注意が必要です。

今後30年以内に高い確立で発生が想定される南海トラフ地震等の災害に備えるべく、消防の重要性・期待がますます高まっています。

ます。これまで以上に訓練に励み皆様の負託にこたえられるよう、災害予防活動に励んでまいります。4月には恒例の神出支団ポンプ操法競技会を行い、日ごろの訓練成果をご披露する予定です。多数の皆様のおいでをお待ちしています。今年度も神出支団一致団結して皆さんの生命・財産を守り、安心・安全のため活動をしてまいりますので、皆様のご支援、ご協力をよろしく願います。

出初式風景



「民児協の最近の主要な行事について」
 民生児童委員協議会
 会長 正井 樹

12月19日（水）乳幼児対象のかんでっ子クリスマス会を神出児童館で実施しました。童謡の演奏や雪降り遊びの後、サンタさんやトナカイさんからクリスマスプレゼントを手渡されて嬉しそうに受け取っていました。なお、かんでっ子は毎月第3水曜日に実施しています。

1月8日（火）一人暮らしの高齢者対象の会食会を今年も「かんでかんで」で実施しました。バイキング料理ということもあり大変好評でした。なお、神出産の野菜を中心とした手作りの会食会は毎月第1火曜日に福祉センターで実施しています。

1月25日（金）劇団みつくすじゅーすのミュージカル「フローラ姫と怪盗ゼット」を神出幼稚園で上演しました。神出幼稚園の園児、神出保育園の園児、神出町の乳幼児が鑑賞しました。そのミュージカルの中に「大阪うまいもん、お好み焼き、たこ焼き、もんじゃ焼き。なんでやねん！」というセリフが数回ありました、しばらくの間「なんでやねん！」という言葉がはやりそうな予感がしました。

1月26日（土）毎年恒例の「ふれあいもちつき大会」を福祉センターで実施しました。多くのこどもさんが「もちつき」や「もちの丸め」に参加してくれました。丸めた餅は豚汁とぜんざいに入れ食べました。また、つきたての餅を大根おろしで、黒豆入りの蒸したもち米もその場で食べました。「もちつき」や「もちの丸め」をもっとやりたいというこどもさんたちが多くいました。なお、西区役所から区長様をはじめとして職

員の皆様に参加していただきました。この場で御礼を申し上げます。ありがとうございました。各行事を無事実施することができましたのも、神出自治協議会を始めとする神出町の関係者の皆様のおかげです。今後も民児協一丸となつて民生関係活動へ取り組みますので、一層のご協力・ご支援よろしく願います。



かんでっ子クリスマス



もちの丸め



ミュージカル

「今年度から大きく変わったこと」
 神出小学校長 岡本 忠興

昨年の四月から通学時のバス代を神戸市が全額補助することになり、自宅から学校まで2km以上ある場合には、申請して乗車

無料バスをもらうことができます。子供たちが、バス通学にかかりました。その数六十五人。何んと全校生百八十人の三分の一以上が、バス通学していることになりました。言い換えれば、今までは登下校時に片道2km以上を歩いてきた子が、これだけいたことになりました。その多さに驚くとともに、神出っ子の足腰の強さと黙々と頑張る粘り強さの原因がわかった気がしました。

バス通学になったことで、風雨が強いなどの悪天候や百七十五号線を守るトラック、そして不審者などの危険を避けることができ、安心して通学することができます。しかし、よいことばかりではありません。困った問題も起こっています。例えば、バスのダイヤが授業の開始や終了に合っていないことです。登校時間に合わせて到着する便がなかったり、バス停に長くないくてもよいように学校で時間待ちしたり。他にバス停の問題もあります。待つスペースが十分になく、車道に出てしまつとか、雨天時は足元が悪くなるとか。これらの問題は、子供たちがより安全で安心してバス利用できるように、学校からもバス会社に働きかけたと思います。それともう一つ、これは懸念していることですが、神出っ子の体力の低下です。今後の動向が気になります。

いろいろな問題をかかえて、バス通学は始まりました。今後、また新たな問題が出てくるかもしれませんが。地域の皆様も気付かれたことがありましたら、どうぞ学校までご連絡



「一年を振り返って」
 神出小学校 PTA会長
 金井 大輔

浅春の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃よりPTA活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。PTA会長をお引き受けして早いものでもうすぐ二年が経とうとしています。

私のような者でもなんとかやってこられたのは、PTA本部役員・運営委員さんをはじめ、保護者の皆様、教職員の皆様、そして地域の皆様の献身的とも言えるご努力、ご活躍のおかげであると思っております。本当にありがとうございます。

2018年の夏は記録的な豪雨、猛烈な台風、連日の猛暑、神戸では震度4弱を観測した大阪北部地震とPTA活動においても様々な影響が生まれました。もう一度、防災の大切さを考え危機管理意識を高める必要があると改めて考えさせられる夏となりました。

同時に、命の大切さも改めて感じる出来事も多く起こりました。どのような時代においても、子ども達が安心して暮らし、平等な教育を受け、大きな夢を持って未来へと歩んでいける世界である事を心から願っております。

四月からは新役員のもと、新しい神出小学校PTAが始動します。

「子供たちのために何ができるのか」を考え、より良い活動のため展開して参ります。皆様には、本校のPTA活動が、より実り多きものになりますよう、引き続きご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

